



光融合技術協会とサーフェットランスナショナルによる集中セミナー

ゾルゲル法の世界的権威 Prof. Dr. Helmut Schmidt による “ゾルゲル法の基本から技術開発そして実用化まで”

2018年3月13日

一般社団法人光融合技術協会副執行理事、兼
(株)サーフェットランスナショナル代表、兼
鈴木巧一

2017年1月に光関連の試作・問題解決・新技術開発のために発足した一般社団法人光融合技術協会と欧日間技術移転専門の(株)サーフェットランスナショナルとが共同で主催するセミナーです。

ゾルゲル法とは、金属アルコキシドの溶液を出発原料(前駆体)として、加水分解と重合、つまり化学反応によって酸化膜や有機無機複合膜などを形成する方法であり、化学反応故に、金属やガラス基板のみならずプラスチック基板にも緻密で高い機能を持った膜やバルク材料を実現できる手段となります。さらに、ウエットプロセスを用いるが上に、その成膜設備も真空成膜装置より一桁低く抑えられることや、材料とプロセスにノウハウがありますので、他にコピーされにくく、独自性を出しやすい、差別化を維持しやすいというメリットもあります。皆様の新商品開発、新規事業開発に役に立てる技術となりえるかと思えます。

今回は、ゾルゲル法に関わる人であれば必ず聞いたことがあるというゾルゲル法の世界的な権威者であり、かつ、革新的なゾルゲル技術を用いての様々な製品の実用化という点で多大な実績を残したドイツの Prof. Dr. Helmut Schmidt (現在は技術コンサルティング会社 HSM TechConsult GmbH 代表) による2日間の集中セミナーです。ゾルゲル法の基本全般から、技術開発、そして実用化に必要な幅広い情報を、彼の長年の経験、知識、ノウハウ、独創的なアイデアに基づいて提供します。ゾルゲルの技術的な側面のみならず、Innovationの実現・実用化には何が必要か? マネジメントに携わる方々にもたいへん有効な情報を提供できるはずで、下記のスケジュールにありますように、Prof. Schmidt の講演約2.5時間、ディスカッション約0.5時間を2日間で4回繰り返す(講演内容は都度異なります)、また一日の最後に2時間ほどの交流会を設けることで、彼の考えを良く理解してもらい、かつ、彼と十分な意見交換もできるように構成しています。

HSM社は、国際的な技術コンサルティングを(株)サーフェットランスナショナルとともに展開しています。過去にはありえなかった“彼らによる現場指導やノウハウ提供に基づいて、日本企業

がゾルゲルの技術開発、実用化を進める”ことも可能になりえます。

Prof. Schmidt によるこのような集中セミナーは国内外初めての試みになります。この機会に是非ご聴講いただき、そして、議論に加わっていただきたいところです。英語講演ですが、主催者による日本語での補足説明、または、参加者数が十分な場合に限りませんが、日本語への同時通訳を予定しています。

1. **開催日：** 2018年5月16日（水）～17日（木）、2日間
2. **会場：** 東京理科大学 森戸記念館 第一フォーラム
東京都新宿区神楽坂 4-2-2 TEL 03-5228-8110（理科大管財課）
地図： http://www.tus.ac.jp/info/access/gmap/kag_gmap.html#
3. **主催：** 一般社団法人光融合技術協会 & (株) サフテクトランスナショナル
4. **協賛：** 特定非営利活動法人 日本フォトニクス協議会
5. **講演内容：** 添付資料 1
6. **Prof. Schmidt 略歴：** 添付資料 2
7. **HSM 社の活動状況：** 添付資料 3
8. **セミナー日程**

5月16日（水）

- | | |
|-------------|---|
| 8:30~9:00 | 受付・開場 |
| 9:00~9:10 | 開会 |
| 9:10~10:30 | 講演: General Introduction |
| 10:30~10:50 | 休憩 |
| 10:50~11:30 | 講演: General Introduction |
| 11:30~12:00 | ディスカッション |
| 12:00~13:00 | 昼食 |
| 13:00~14:20 | 講演: Sol-gel synthesis, an interdisciplinary process |
| 14:20~15:40 | 講演: The way to materials |
| 15:40~16:10 | ディスカッション |
| 16:20~18:15 | 交流会（飲食付き） |

* Prof. Schmidt と聴講者間の個別の Face-to-Face の議論のための飲食を伴った交流会です。交流機会を多くするために2日間実施します。

18:15~18:20 初日閉会

5月17日（木）

- | | | |
|------------|---|--|
| 8:30 | : | 受付・開場 |
| 9:00 | : | 2日目開会 |
| 9:10~10:30 | | 講演: Demonstration with two selected product developments |

10:30~10:50 休憩
10:50~11:30 講演：Demonstration with two selected product developments
11:30~12:00 デイスカッション
12:00~13:00 昼食
13:00~15:10 講演：Practical implementation
15:10~16:10 デイスカッションと総括

16:20~18:15 交流会（飲食付き）

* Prof. Schmidt と聴講者間の個別の Face-to-Face の議論のための飲食を伴った交流会です。

18:15~18:20 閉会

9. 参加費（2日間）

光融合技術協会会員：10万円(同じ会社で2人目以降半額) 消費税別

非会員：12万円(同じ会社で2人目以降半額) 消費税別

* 講演当日、講演資料を配布予定です。

* 1日目と2日目で参加者が異なってもかまいません。

* 1日のみ参加の場合は、会員6万円、非会員7万円となります。ただし、1日目と2日目は講演内容が異なります。講演資料は2日分お渡しします。

10. 申込：下記に E-mail または FAX でお申込みください。

〒212-0032 川崎市幸区新川崎 3-1-1509 イニシア新川崎

(株)サーフテックトランスナショナル、鈴木巧一

E-mail:koichisuzuki@surftech.co.jp, Fax:044-330-0326、[Tel:050-5532-1220](tel:050-5532-1220)

* 会議室の収容人数の関係で、満席(60名前後)になり次第、申込み受け付けを締め切らせていただきますので、参加をご希望の方は早めの申し込みをお勧めします。

* セミナー当日でも空席があれば参加を受け付けますが、その場合、受付での現金払いをお願いいたします。

11. 参加費のお支払い方法

参加申込書受領後、参加確認書とともに請求書をお送りしますので、2018年5月14日までに、下記銀行口座への振込をお願いいたします。その際、振込手数料のご負担をお願いいたします。

<振込先>

三菱東京 UFJ 銀行、新横浜支店

普通預金口座

名義人：株式会社サーフテックトランスナショナル、

口座番号：0152299

光融合技術協会と(株)カーフェクトランスショナルとの集中セミナー

2018年5月16日(水)&17日(木)、東京理科大学 森戸記念館

参加申込書

※ E-mail または FAX にて上記鈴木までお送りください。

貴名	種別 (光融合技術協会：会員・非会員)		
社名		部課名	
所在地	〒		
連絡先	TEL		FAX
Eメール			
参加希望日	16, 17日両日参加	16日のみ参加	17日のみ参加

*参加希望日を丸で囲んでください。